

感動・創造都市

～人が輝き 自然が輝き まちの個性が輝く理想郷～



とわだ

7

No. 165

2016



目次

**新庁舎建設基本設計が
まとまりました**2

**奥入瀬溪流を迂回する
奥入瀬（青楓山）バイパス事業が
進んでいます**6

ごみを減らそう リサイクルを増やそう ...8

元気な十和田市づくり市民活動支援事業 ...9

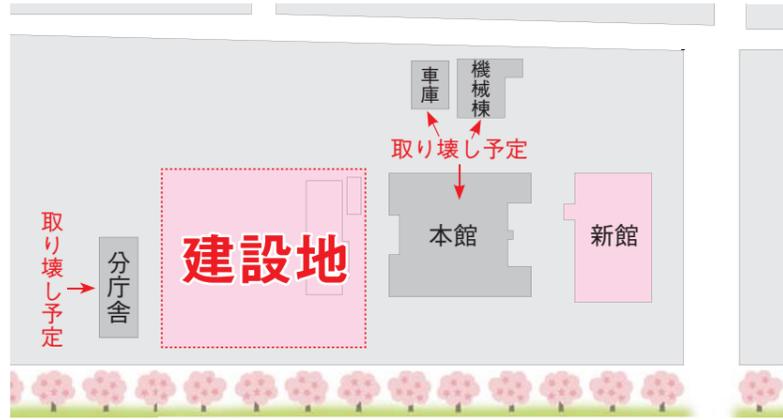
市消防団観閲式

(6月12日(日)／中央公園緑地ほか)

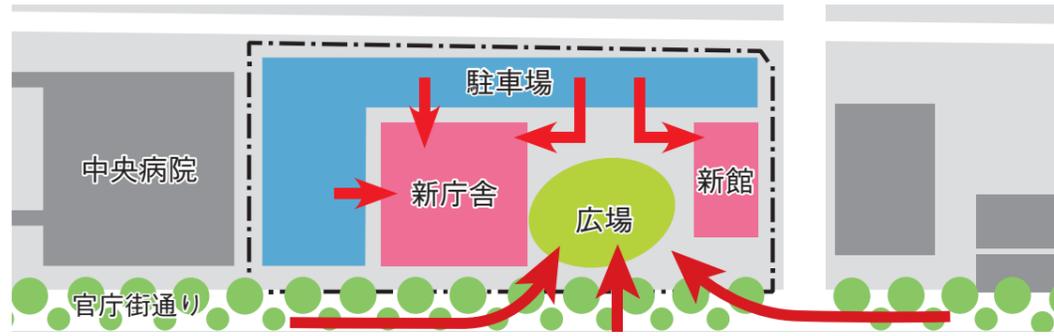
市消防団観閲式に市内消防団、本部大隊ほか8大隊739人が参加し、官庁街通りを分列行進したあと、中央公園緑地で迫力ある玉落し競技など、消火訓練を披露しました。

(3) 敷地利用

敷地面積 約14,600㎡
 地域区分 準防火地域
 用途地域 第二種住居地域
 (特別用途地区：事務所地区)



官庁街通りに面して大きく開かれた広場を配置し、通りから一定の距離をとった位置に新庁舎を、通りに対して裏側となる北側に駐車場を配置することで、官庁街通りとの連続性を配慮しながら、さまざまな方向からの建物への動線を確保します。



(4) 非常時の機能維持

非常時においても、執務環境の機能維持を図ります。商用電力の途絶対策として自家発電設備を設置し、防災対策本部や市長室など、重要エリアへ電力供給できる体制とします。また、防災無線などにより、通信・連絡網を確保し、給水設備にも非常電源を備え、その機能を維持します。

(5) 事業費とスケジュール

項目	事業費 (千円)
建設工事費	3,360,000
設計委託費	180,000
外構工事費など	258,000
解体費	180,000
新館改修費	197,000
その他(移転費など)	225,000
合計	4,400,000

総事業費は44億円、うち新庁舎分の建設費は33億6千万円と試算しています。この建設費は、国土交通省の建築着工統計調査の中から公共的建築物の床面積および工事費予定額をもとに単価を推計の上、積算したものです。
 財源には、事業費の95%に充当でき、その元利償還金の70%が国から交付税措置される有利な地方債である合併特例債を活用します。実施設計段階において、さらに具体的経費を積算していきますが、今後の労務費や資材費、社会情勢の動向などによって、事業費は変動することが予想されます。



外観イメージパース



新庁舎建設基本設計がまとまりました

市では、耐震性能が低く、大規模地震により倒壊などの危険がある市役所本庁舎本館と十和田湖支所庁舎の統合整備をするために新庁舎建設事業を進めています。これまで、市民会議や市民説明会の開催、市民アンケートの実施など、広く意見集約を行ってきましたが、今回「新庁舎建設基本設計」がまとまりましたので、その概要をお知らせします。また、市民の皆さんのご意見を広く募集します。

☎新庁舎建設準備室 ☎6728

(1) 計画概要

平成27年8月に策定された「十和田市新庁舎建設基本構想」で定めた3つの基本方針に基づき、次の視点により設計を行いました。

- 1 市民にとって利用しやすい庁舎**
 - ▶ **アクセスしやすい庁舎**
敷地内へのアクセスや駐車場から出入口までのアクセスへ配慮します。
 - ▶ **窓口の集約化**
来庁頻度の多い窓口を低層階へ配置します。
 - ▶ **誰もが使いやすい庁舎**
エレベーターや多目的トイレなどユニバーサルデザインへ配慮します。
- 2 効率的な行政運営を可能とする庁舎**
 - ▶ **市役所機能の集約化**
教育委員会などを同一敷地内に配置することで、業務効率化を図ります。
 - ▶ **ライフサイクルコストの低減**
再生可能エネルギーを導入し、自然通風や自然換気へも配慮します。
- 3 防災拠点となる庁舎**
 - ▶ **耐震性能の向上**
大地震時でも人命の安全や庁舎機能が確保できる建物にします。
 - ▶ **有事に備えた庁舎**
自家発電設備や防災対策本部を備え、有事の際の迅速な対応を可能にします。
 - ▶ **避難場所としての機能**
一時避難場所としても機能する広場を整備します。

建物概要	延床面積	新庁舎約8,173.00㎡、新館(既存棟)3,615.52㎡
	建築面積	2,500.70㎡
	階数	4階
構造概要	主な設備	エレベーター(2機)、自家発電設備、太陽光パネル、空調・機械設備、木質内装材の活用など
	構造種別 構造形式	鉄筋コンクリート構造 耐震構造(一部免震室あり)



▲広場側から見たイメージ図

(2) 耐震性・安全性

耐震設計では、国有施設に適用する「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説」(国土交通省大臣官房営繕部監修)に準拠し、構造体の耐震安全性の分類を「I類」とします。

耐震安全性(耐震計画基準)

分類	目標
構造体 I類	大地震動後、構造体の補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて十分な機能確保が図られるものとする。

庁舎づくりを考える 市民ワークショップ

平成28年2月からこれまで3回のワークショップを行いました。

ワークショップでは、「機能性を重視して」や「なるべく低コストに」など、活発に意見が出されました。



市民ワークショップの様子などは、市ホームページでもご覧いただけます

ご意見をお寄せください

十和田市新庁舎建設基本設計は市ホームページのほか、市役所新館2階新庁舎建設準備室で見ることができます。

庁舎建設に関するご意見がありましたら、次の方法でお寄せください。

いただいたご意見は、市の考え方などと併せて市ホームページなどで、無記名でお知らせします。

受付期間 7月20日(水)まで

提出方法 氏名・住所・ご意見を記入の上、郵送、持参、FAX、またはメールのいずれかで提出してください。

FAX ㊟2049

メール kensetsujunbi@city.towada.lg.jp

送付先 〒034-8615 新庁舎建設準備室

市民説明会を開催します

事前申し込み不要で、どなたでも参加できます。お気軽にお越しください。

とき 7月29日(金) 午後7時～

ところ 市民交流プラザ「タワーレ」

階段 エレベーター

4階

- エレベーターの近くにロビーと傍聴席への出入り口を設けます。
- 議場内の段床部へスロープを設け、車イス利用者も全てのスペースにアクセスできるよう配慮します。



3階

- 市長室を含む秘書課エリアや総務課を防災対策本部と併せて配置し、災害時の迅速な対応を可能とします。



(6) 新庁舎・新館の階層構成

新庁舎 市民の利便性を最優先し、来客の多い部署を低層階に配置します。

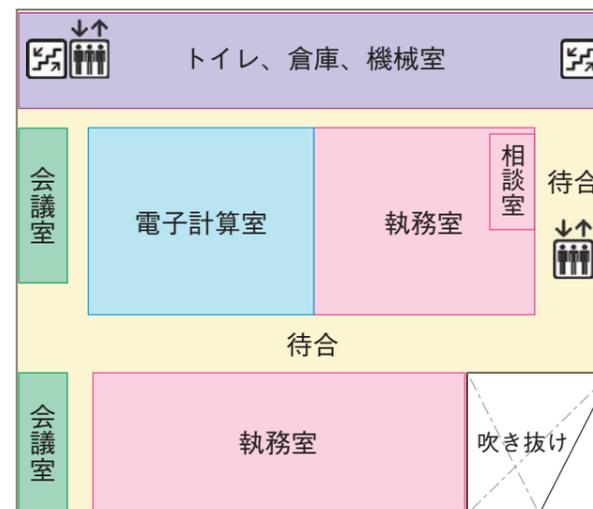
低層階は大平面とすることで窓口機能を集約化し、来庁頻度の高い課を1・2階にまとめて配置します。3階は有事の際の連携強化を図るため、市長室や防災対策本部(庁議室)など、防災対策機能を集約配置します。4階は議会フロアとし、議会機能の独立性を確保します。

新館 教育委員会、選挙管理委員会、農業委員会、監査委員のほか、建設部および上下水道部を配置することで、利便性や業務連携の向上を図るとともに、災害時のインフラの復旧などにおける迅速な対応を可能とします。



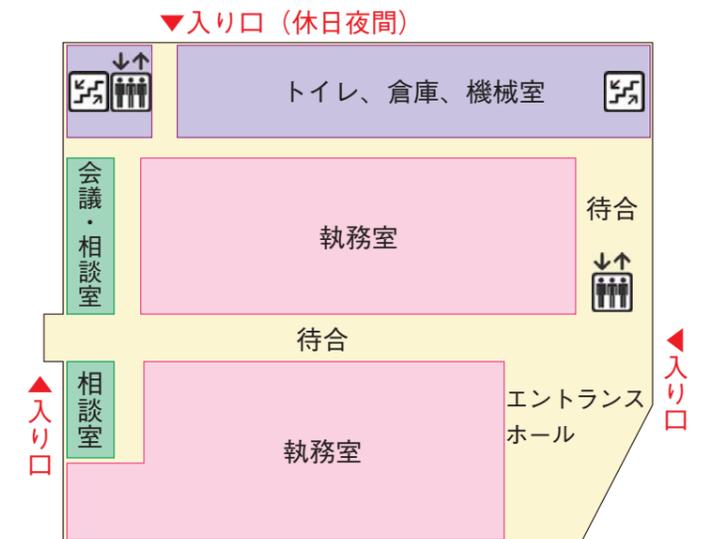
2階

- 個別相談の多い窓口を持つ課には、専用の相談室を設けます。
- 電子計算室内のマシン室は、大地震時でも重要データを守り、業務継続を可能とするため免震床を採用します。



1階

- 東側と西側・北側の3箇所に出入り口を設けます。
- 来庁者が多い窓口のある部署を配置します。
- プライバシーへ配慮し、相談室などを設けます。
- 広場や官庁街通りに面する位置に、エントランスホールや待合空間を整備します。



奥入瀬渓流を迂回する

あおぶなやま

奥入瀬（青楓山）バイパス事業が進んでいます

平成25年度から調査・設計に着手していた奥入瀬渓流を迂回する青楓山バイパスのトンネル工事がいよいよ着手されます。このルートが完成すれば、奥入瀬渓流の交通渋滞が解消され、自然保護が進んでいきます。



事業の背景と目的

日本有数の景勝地「奥入瀬渓流」。文化財保護法では「特別名勝及び天然記念物」、自然公園法では「特別保護地区」に指定され、優れた自然景観が強固に保護されています。この景観を求めて、多くの観光客が渓流沿いを往来し、曲がりくねった道では、しばしば交通渋滞が引き起こされます。

この道は国道です。地域住民の生活ですが、難しい環境に立地しているため、常に災害による通行止めのリスクを抱えています。

また、観光バスやマイカーによる環境悪化も懸念されています。

こうした事態を解消するため、市と県は、迂回路となる奥入瀬（青楓山）バイパスの着工を、長い間国に要望してきました。

工事の着手

焼山から子ノ口へ向かって約3キロメートルの地点にある惣辺交差点

から右折し、青楓山まで7・7キロメートルにわたって先行整備された奥入瀬バイパスは、青森県が平成9年に完成させました。

そして、長い期間を経て平成25年、奥入瀬バイパスの延伸となる青楓山から子ノ口をつなぐ5・2キロメートルのバイパスを、国が直轄権限代行事業として、調査・設計に着手しました。今年度はいよいよトンネル（避難抗）工事に着手します。整備区間の大半がトンネルとなり、事業期間は未定ですが、子ノ口までのルートが計画されています。

長年の望みであるバイパスが開通すれば、焼山から子ノ口まで、安全な経路が確保され、さらに奥入瀬渓流を有効に使うことで、将来の発展へと前進できます。

新しい奥入瀬渓流の姿

奥入瀬渓流区間の交通規制を行えば、交通渋滞が解消され、奥入瀬渓流の自然保護が進むでしょう。さらには、渓流散策の安全性と、快適性

が向上し、奥入瀬の魅力がより際立つことも期待されます。道路空間を作り変えるなどの工夫も可能になり、有名なヨーロッパの観光地のように時折電気バスが静かに走るような、環境に配慮された地帯になるかもしれません。

十和田湖・奥入瀬渓流を永遠に残そう

古くから私たちの生活に多くの恵みをもたらしてきた十和田湖・奥入瀬渓流。しかし今、奥入瀬渓流は、斜面からの落石や倒木、排気ガスによる環境への負荷など、声にならない悲鳴を上げています。バイパスの完成により、今後も奥入瀬渓流の景観が守られ、美しい十和田湖・奥入瀬渓流のさらなる魅力を世界に発信することができます。今、私たちは、奥入瀬渓流の自然を永遠に残すため、どのように守り、どのように観光資源として活用していくのかを真剣に考える時期に来ています。

地域で考える奥入瀬渓流の将来ビジョン

2月9日、第1回奥入瀬渓流の利活用に関する講演会・ワークショップが奥入瀬渓流館で開催されました。講演では、九戸真樹さん（弘前市教育委員会委員長）が「奥入瀬の将来ビジョン形成には、地域住民の声を反映させる必要がある。地域のリーダーを育て、観光客目線で地域資源を探し、魅力を世界に発信していきたいましよう」と呼び掛けました。ワークショップでは、バイパスが整備されることで起こる変化、バイパス整備後の観光・生活文化の期待・課題などについて話し合い、積極的に意見が交わされました。続いて、第2回（4月8日）、第3回（6月16日）が開催され、今後も奥入瀬渓流の利活用について活発な意見交換が行われます。



▲「奥入瀬渓流・十和田湖地域の課題とバイパス完成後への期待」と題し、講演する九戸さん



十和田八幡平国立公園 十和田八甲田地域指定80周年

十和田市主催記念行事

観光推進課 ☎6772

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

十和田湖花火大会

とき 7月9日(土)
午後7時30分打ち上げ
会場 十和田湖畔休屋

1尺玉を含む約2千発の打ち上げ花火が80周年を迎えた十和田湖に彩りを添えます。花火観覧船も運行。光と音の共演です。

十和田湖・奥入瀬写真展

期間 7月9日(土)～24日(日)
会場 十和田湖観光交流センター「ぶらっと」

写真家の岩木登さん、和田光弘さんの写真を展示。地元を見つめてきた二人の写真家が四季折々の十和田湖・奥入瀬の魅力を伝えます。

#SnSnap

期間 7月9日(土)～10月30日(日)
会場 十和田湖観光交流センター「ぶらっと」

スマートフォンで撮影した写真を「#laketowada」を付けてSNSに投稿すると、専用端末機械から写真が印刷されるサービスです。

紙わざ展

期間 7月30日(土)～8月14日(日)
会場 十和田湖観光交流センター「ぶらっと」

紙という素材を追求した“紙わざ”作品を展示します。それぞれの発想で生み出された紙とは思えないほどの斬新な作品をご覧ください。

十和田湖・奥入瀬絵画展

募集期間 8月8日(月)～9月16日(金)
展示期間 10月15日(土)～11月16日(日)
会場 十和田湖観光交流センター「ぶらっと」

十和田八甲田地域の魅力を再発見する絵画展開催に伴い、後世に残すべき同地域の絵画を募集します。

上十三の味力をぎゅっ！ 十和田湖味紀行

とき 10月1日(土)・2日(日)
午前10時～午後3時
会場 十和田湖畔休屋特設会場

上十三エリアの特産品や名物グルメを一堂に集結！ぜひこの機会にご賞味ください。

ごみを減らそう リサイクルを増やそう

問まちづくり支援課 ☎ 6726

平成26年度の本市における1人1日あたりのごみの排出量は998g（全国平均947g）、リサイクル率は20%（全国平均20.6%）です。ごみを1人1日あたり『おにぎり1個分（約100g）』減らすと、年間で約7,000万円の処理費用の削減につながります。ごみの減量にはまだまだ家庭でできる方法がたくさんありますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

今年度の目標

1人1日あたりのごみの排出量 → 909g 以下
リサイクル率 → 25% 以上



1. こうすれば、ごみの減量とリサイクルにつながります

生ごみの減量化

「食材は使いきる」「料理は食べきる」「生ごみの水気をきる」の3つの「きる」に取り組みましょう。特に、生ごみの水気をきると、ごみも軽くなり、臭いもなくなり、搬送・焼却コストも軽減されます。

環境にやさしい買い物

マイバッグの活用や詰め替え商品を購入しましょう。



集団回収を始めてみましょう

資源集団回収（廃品回収）は2世帯から始めることができます。回収された量に応じて、市から奨励金が出ますので始めてみましょう。

ディスポーザーの設置

ディスポーザーとは、生ごみを細かく砕いて下水道に投入する装置です。ディスポーザーを設置すると、大幅に生ごみの量が減り、ごみを出す負担も軽減されます。

2. 使用済み小型家電と衣類などのリサイクルにご協力ください

①使用済み小型家電回収ボックスについて

小型家電には、鉄、アルミ、銅、レアメタルといった有用な金属が含まれています。次の場所に使用済み小型家電回収ボックスを設置していますので、不用となった場合は資源のリサイクルにご協力ください。

設置場所

市役所本館・新館入口、十和田湖支所、南公民館、東公民館、市民文化センター、イオンスーパーセンター十和田店、スーパーカケモ西金崎店・新三小通り店、ファミリープラザとわだ店、ヤマヨ十和田店、マックスバリュ北園店、サンデー十和田店、サンワドー十和田店

回収する小型家電

回収ボックス挿入口に入る家電で（サイズ：高さ12cm×幅30cm以下）、携帯電話、デジタルカメラ、ゲーム機、電気コード、基盤など ※電池、バッテリーは火災の原因になるのではありません。

②衣類などの回収ボックスについて

「もう着ないけど捨てるのはもったいない」そんな衣類がご家庭にありますか。不用となった衣類は回収ボックスで回収しています。回収された衣類は、再利用できるものは古着として流通し、それ以外のは工業用ウエス（雑巾）などとして再利用されますので、リサイクルにご協力ください。

設置場所

市役所新館入口、十和田湖支所、南公民館、東公民館

出し方

透明（半透明）のビニール袋に入れて出して下さい。

回収する衣類

ポロシャツ・ジーンズ・スカート・和服・タオル・シーツなど

回収できない衣類

下着類・作業服・制服・布団・座布団・ぬいぐるみなど



▲回収ボックス

ごみの減量とリサイクルについての資料は、右のQRコードを読み取ってご覧ください。



使用済み小型家電についてのQRコード



衣類等回収についてのQRコード



決定 元気な十和田市づくり市民活動支援事業 19団体の支援が決定しました



☎まちづくり支援課市民活動支援係 ☎6725

市の元気につながる自主的で公益性の高い取り組みを支援する「元気な十和田市づくり市民活動支援事業」に、今年度は20団体から応募がありました。

市では、市民公募委員を含む検討会議の意見を踏まえ、必要性、公益性、将来性などの観点から、19団体の活動に対して総額1,178万7千円の支援を決定しました（事業内容などは市ホームページをご覧ください）。



三本木小学校のあいさつ運動

地域づくりコース

身近な地域課題の解決や魅力ある地域づくり事業

事業名称	団体名	補助上限
手をつなごう！もっと広がる地域のセーフティネット事業	スマイルラボ	50万円
女性パワーで元気にお・も・て・な・し！十和田をもっと好きになる！	TMG48 (トワダもてなしガールズ)	16万円
子どもたちにヒップホップの発表の場を提供するぞ	とわだ市民活動ネットワーク	30万円
十和工生プレゼンツ プログラミングで流れ星をみようプロジェクト	十和田へ宇宙をPRサークル	14.2万円
ヘルシーで安全！100%地産飼料で育てる「北の里自然牛」の赤身の牛肉で肉牛経営の安全化をめざす先導事業	十和田八甲田日本短角牛推進協議会	77.2万円
毎月1日 安全・安心パトロールの日	法奥小学区安全・安心協働活動協議会	20万円
年をとっても、病気になるっても、住み慣れた処で自分らしく暮らせる地域づくりを住民みんなで考えよう！ - 自助・互助のまちづくり -	十和田エンド・オブ・ライフケア研究会	42万円
とわだストリートフェスタ	十和田市七・八丁目商店街振興組合	76万円
親子で一緒に防災意識を高めきずなを強める」活動	西小稲町内会	37.2万円
通りすがる観光から、体験し宿泊する観光を図る事業	特定非営利活動法人十和田湖未来	50万円
野菜と食のおいしさ・楽しさを伝える事業	あおもり野菜ソムリエの会とわだクラブ	26.7万円
元気高齢者が地域を元気にするためのまちづくり連携事業	十和田市老人クラブ連合会	29.9万円
「5分でわかる乙女の像に込められた想い」DVD及びホームページ制作事業	M'S PARTY (エムズパーティ)	19万円

事業名称	団体名	補助上限
三本木小唄流し踊り復興プロジェクト「みんなしておどるびあ」	三本木小唄普及委員会	62万円
大学生にYosakoiで素敵な十和田市発見！とわだYosakoi夢まつり	とわだYosakoi夢まつり実行委員会	30万円
かけがえのない湧水群を次世代に引き継ぐ事業	十和田市名水保全対策協議会	49万円
あいさつ運動による地域活性化事業	三本木小地区安全・安心協働活動協議会	27.5万円

17団体 656万7千円

協働整備コース

市所有の施設を対象として行われる、地域住民による地域のための事業

事業名称	団体名	補助上限
子どもも高齢者も安心！カチカチグラウンド改善事業	十和田市立ちとせ小学校PTA	400万円
休屋杉並木整備事業	十和田湖自然ガイドクラブ	122万円

2団体 522万円

「地域づくりコース」の2次募集を行います

対象団体

- ① 構成員が5人以上であること
- ② 組織や運営に関する規則があること
- ③ 主に市内で活動し、構成員の半数以上が市民または市内への通勤・通学者であること

対象事業

年度内で完了する自主的・公益的な事業で、次のいずれかに該当する取り組み
 ◇人口減少、少子高齢化対策など、身近な地域課題を解決するための地域の支え合いや、魅力ある地域づくりに取り組む事業

◇地域の魅力を次世代につなげる地域愛を育む事業

申込期限 7月27日(水)

補助額 100万円以内

十和田市農業後継者対策協議会主催

交流会第5弾 Suzu Kon 涼婚 in Risoukyou 鯉艸郷

夕涼み婚活

とき 7月30日(土) 午後5時～8時30分
 ところ 手づくり村鯉艸郷
 対象 20歳以上の独身の人(男性は市内農家後継者)
 定員 男女各15人
 内容 流しそうめん、花火、ほたる鑑賞など
 参加費 2千円
 申込期限 7月22日(金)
 集合時間・場所

▶送迎車利用 午後4時30分
 J R七戸十和田駅南口または市役所正面エントランス
 ▶現地集合 午後4時50分

【申込】農業後継者対策協議会(農業委員会内)
 申し込みは、電話、ファクス、メールのいずれかで
 ☎⑤16740・FAX②9399・メールnoui@city.towada.lg.jp

十和田市主催
 夕涼み婚活コラボイベント
 「いつもより素敵な私へ!魅力UP講座」

とき 7月30日(土)
 集合場所 市役所正面エントランス
 対象 20歳以上の独身の男女各15人
 男性 市内在住・農家以外もOK
 女性 市外在住もOK
 内容 男性 午後2時～4時30分
 ・コミュニケーション能力UP講座
 ・浴衣着付け講座
 女性 午後1時～4時30分
 ・浴衣着付け&メイクアップ講座
 申込期限 7月22日(金)

★魅力UP講座だけの参加もできます。
 【申込】政策財政課地方創生・婚活支援係
 ◆NPO法人プラットフォームあおもり

浴衣は無料
 レンタル
 あり

参加費
 無料!

あおもり出会いサポートセンター会員募集

あおもり出会いサポートセンターは、少子化の流れを変えるため、結婚をしたい人の出会いを応援することを目的に、県が設置した組織です。

会員には、協賛団体が企画・実施するイベントなどの情報をメールマガジンで配信します。出会いの情報をキャッチすることから始めてみませんか。

※協賛団体も募集しています。イベント告知などにご活用ください。(現登録団体数:約120団体)

会員数 約1,700人
 会員条件 出会いを希望する満20歳以上の独身者で県内にお住まいの人
 登録料 無料

【申込】あおもり出会いサポートセンター(運営団体: NPO法人プラットフォームあおもり)
 青森市新町2丁目5-4 スペースMOMO2階 ☎017-721-1250

あおさほ

検索



出会いの場を提供する団体に 補助金を交付します

市では、少子化対策の一環として、結婚活動を行う独身男女に出会いの場を提供する事業または結婚を推進するための事業を行う団体に対して補助金を交付します。

補助金額(交付は年度内1回)

- ① 市内の市民活動団体(ボランティア団体、特定非営利活動法人、町内会など) 上限30万円
- ② ①以外の県内に事業所などを有する団体 上限10万円

移住お試し住宅を焼山地区に 7月オープン!

移住を希望する人の「十和田暮らしを体験してみたい」という声に応えるため「移住お試し住宅」をオープンします。

この事業は、地方創生に係る金融機関との連携の一環として、青森銀行健康保険組合の温泉付き住宅を借り受け実施します。

移住についてゆっくりと考えるいい機会です。本市への移住を検討するお知り合いにぜひお知らせください。

7月の健康カレンダー

●乳幼児健診・母子健康相談

▶問診票・母子健康手帳を持参してください。



内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆4か月児健診 健診日までに満4か月に達する乳児	5日(火) 12:00~12:45 ※バスタオル持参	保健センター 健康増進課 ☎⑤6792
◆1歳6か月児健診 平成27年1月生まれの幼児	20日(水)※歯ブラシ持参 12:00~12:45	
◆2歳児発達健診 平成26年1月生まれの幼児	21日(木)※歯ブラシ持参 12:00~12:45	
◆3歳児健診 平成25年1月生まれの幼児	19日(火)※歯ブラシ持参 12:00~12:45	
◆パパ・ママ教室 妊婦とその家族(夫・赤ちゃんの祖父母)	12日(火) 12:30~13:00 ※5日まで要予約	
◆子どものこころの相談 小・中・高校生	28日(木)14:00~ ※21日まで要予約	

※2歳児発達健診は2歳6か月児が対象です。問診票は1歳6か月児健診時に、母子健康手帳に挟めて配布しています。

※3歳児健診は3歳6か月児が対象です。

※発熱や感染症治療中のときは、翌日以降に受診してください。

※保健センター駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

●各種相談

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆こころの相談 心の悩み、不眠、飲酒など気がかりのある人・家族	6日(水) 14:00~15:00 ※4日(月)まで要予約	保健センター 健康増進課 ☎⑤6791
◆栄養相談 市内在住の人	14日(木) 9:30~13:15~ ※12日(火)まで要予約	
◆もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上の人・家族	20日(水) 14:00~15:30 ※15日(金)まで要予約	市役所本館3階第2委員会室 高齢介護課 ☎⑤6720
◆療育相談 首すわり、おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のあるお子さんの家族	27日(水)※要予約 ▶継続の人 9:30~10:30 ▶新規の人 10:30~11:00	上十三保健所 ☎③4261
◆B型・C型肝炎検査 一般の人	5日(火)・19日(火)※要予約 13:00~13:30	
◆精神保健福祉相談 心の悩みや病気に関する相談を希望する人	20日(水)※要予約 13:00~14:00	
◆女性健康相談 思春期や不妊、更年期障害などにお悩みの人	21日(木) 10:00~10:30	
◆エイズに関する相談 一般の人	5日(火)・19日(火)※要予約 13:30~14:30	

●献血のお知らせ 健康増進課健康管理係☎⑤6790

実施予定日	時間	場所
12日(火)	9:30~11:00	田中建設(株)
	13:00~17:00	北里大学学生ホール前
17日(日)	9:30~11:45	ホームマック(株)十和田店
	13:00~16:00	
31日(日)	10:00~11:45	イオンスーパーセンター十和田店
	13:00~16:00	

日本脳炎予防接種のお知らせ

日本脳炎の予防接種は、接種の積極的勧奨を差し控えていた時期があることから、次の特例対象者に該当する人は、予防接種を受けることができます。

まだ接種していない人は、日本脳炎の予防接種を受けましょう。予診票を持っていない人は、母子手帳を持参し、健康増進課(保健センター)へおいでください。

【特例対象者】

- ▶平成7年4月2日~19年4月1日生まれで、20歳未満の人
- ▶平成19年4月2日~21年10月1日生まれの人(過去の接種歴により受け方が変わりますので、健康増進課または各医療機関にご相談ください)。

健康増進課健康管理係☎⑤6790

第3回さわやか健康講座

知らず知らずの食べ過ぎに気を付けよう!
~糖尿病予防の食生活~

とき 7月26日(火) 午後1時30分~3時
※受け付けは午後1時からです。

ところ 保健センター
講師 健康増進課 管理栄養士
竹林 美穂子

申込期限 7月19日(火)



※「健康とわだポイントラリー」対象講座です。

健康増進課健康づくり推進係☎⑤6791

子宮頸がん・乳がん検診

無料クーポン券が届いた人へ

市では、対象の人へ5月下旬にがん検診無料クーポン券を送付しています。クーポン券が届いた人は、この機会にぜひ検診を受けましょう。対象(平成28年4月1日時点の年齢)

①子宮頸がん検診

▷20・25・30・35・40歳の女性のうち、過去5年間に一度も市の子宮頸がん検診を受診したことがない人

②乳がん検診

▷40・45・50・55・60歳の女性のうち、過去5年間に一度も市の乳がん検診を受診したことがない人

有効期限 平成29年3月31日まで

健康増進課健康管理係☎⑤6790



十和田産品の魅力を発信！

収穫真っ盛り！生産量日本一十和田のニンニク

市内のニンニク畑では、6月中旬から掘り取り作業が盛んに行われ、畑からは収穫したばかりのニンニクの香りがほのかに漂っていました。今年の収穫は例年よりも1週間ほど早く、玉の大きさは平年並みとのことです。

十和田市で生産されるニンニクは、ほとんどが冷涼な気候を好む「福地ホワイト六片」種。実は雪のように白く、りん片の一粒一粒が大きい品種で、うまみや香ばしさが強いのが特長です。

掘り出したニンニクはすぐに市場に出回るわけではありません。皆さんが普段食べているニンニクは、茎を刈り取ったあとに収穫され、1玉ずつ根を切り、1カ月近く乾燥させた後、お尻の部分を磨いた後のものです。この手間暇を経てようやく、十和田の白く輝くニンニクが出荷されます。

これから夏に向けてどんどん暑くなりますが、十和田のニンニクで元気に過ごしていきたいですね。



機械で掘り取っていくニンニク



茎や根を切っていない状態のニンニク



白く輝く十和田産ニンニク



第47回十和田市民文化祭

出演者・展示作品を募集します

どなたでも参加できます！参加希望者は事前にお申し込みください。

◎舞台部門

事業名	開催日	事業責任者
舞と躍動	11月5日(土)	沼尾 ☎ 090-3644-0563
演劇		遠田 ☎ 090-9533-3390
吟詠	11月6日(日)	若澤 ☎ 0678
謡と仕舞		大竹 ☎ 4730
秋のスペシャルコンサート		菅原 ☎ 080-5575-3970
		東 ☎ 0655

◎展示部門

事業名	開催日	事業責任者
写真展	11月5日(土) 11月6日(日)	佐藤 ☎ 5428
書道展		三浦 ☎ 0282
水墨画展		武内 ☎ 2497
盆栽展		中野 ☎ 5570
文芸展		木村 ☎ 9890
自然界展		戸田 ☎ 080-4443-1564
美術展		石田 ☎ 1971
手工芸展		(切り絵) 中村 ☎ 8516
		(キルト) 大塚 ☎ 6444
		(七宝) 海老根 ☎ 1930
陶芸展	福沢 ☎ 1424	
蘭展	小泉 ☎ 1127	
いけ花展	米田 ☎ 3129	



参加料

- ▶ 団体 (6人以上) 6,000円
- ▶ 個人 1,000円

申し込み方法

はがきに次の内容を記入し郵送してください。

- ① 事業名
- ② 出演内容または作品名・出展数
- ③ 団体・個人の別
(グループ名があればその名称)
- ④ 団体代表者または個人名
- ⑤ 住所・電話番号

申込期限 7月29日(金)

※申込者には後日打ち合わせがありますので必ず出席してください(代理出席可)。

申し込み先

〒034-0301 十和田市大字奥瀬字中平70-3
十和田市民文化祭実行委員会 あて

☎ 各事業責任者または
スポーツ・生涯学習課文化係 ☎ 2313

みんなて
出かけよう



上十三・十和田湖広域定住自立圏のイベント情報をお届けします♪

三沢市

みさわ七夕まつり

- ▶とき 7月29日(金) 午後1時～31日(日) 午後9時
- ▶ところ 三沢市中央商店街
- 問三沢市商工会 ☎0175



小川原湖湖水祭り

- ▶とき 7月17日(日) 午前9時15分～午後5時
- ▶ところ 小川原湖湖水浴場
- 問(一社)三沢市観光協会 ☎0192311



野辺地町

2016のへじ常夜燈フェスタ

- 「海」をテーマに自然や観光、産業、特産物、郷土料理などの屋台村が立ち並ぶほか、特産物コーナーが設けられ、ステージショーも行われます。夜は花火大会で締めくくると野辺地町の大イベントです。
- ▶とき 7月24日(日)午前11時～
 - ▶ところ のへじ潮騒公園 (雨天時：野辺地町立体育館)
 - 問のへじ常夜燈フェスタ実行委員会 ☎0175642111

六戸町

サマーフェスティバル2016

- ビアガーデンのほか、イベントを多数開催します。
- ▶とき 7月22日(金) 午後5時～9時
7月23日(土) 午後3時～8時
 - ▶ところ 六戸町総合体育館駐車場
 - 問六戸町観光協会 ☎01954495



おいらせ町

おいらせ町軽トラ市

- ▶とき 7月3日(日)・8月7日(日) 午前8時～午後1時
- ※12月までの毎月第一日曜日に開催
- ▶ところ 百石本町商店街 中央町 (おいらせ町役場分庁舎周辺)
- 問おいらせ軽トラ市実行委員会 (おいらせ町商工会内) ☎0178562511

A) 狭い会場に人を集め、販売員が巧みな話術で盛り上げて、ただ同然で日用品などを配り、高揚した気分になったところで高額な商品売りつける手口は、SF商法(催眠商法)と呼ばれています。**典型的な悪質商法**です。このケースでは「クーリング・オフ」と言っても、無条件で契約を解除することができません。ただし、一定の期間内しなければなりません。クーリング・オフの方法

Q) 近所の友人から「日用品を無料でもらえる」と言われ、しばらく前まで空き店舗だった所へ一緒に行きました。会場にはたくさんの参加者がいて活気があり、司会の男性の話も上手で、とても盛り上がっていました。最後に「健康器具が今日だけ半額」という話があり、つい買ってしまった。しかし、家に帰ってから考えると、代金が高額でとても払えそうにありません。

市民の皆さんの身近な事柄を取り上げ、法律の面から弁護士が解説します。今回は「日用品を無料でもらえる」と誘われた」です。
問まちづくり支援課 ☎0196777

法律相談



～第26回～

A) 悪質商法全般に言えることですが、「ウマイ話には必ずウラがある」「タダより高い物はない」ということです。契約してしまった後でも、早めに相談すれば解決する可能性が高くなります。何かおかしいなと思ったら、独りで判断せずに、消費生活センターへ相談しましょう。(文責・弁護士 十枝内 亘) 弁護士法人十枝内総合法律事務所 ☎0194005

Q) 被害に遭わないようにするために気を付けることはありますか。

A) できます。クーリング・オフをして、健康器具は(使用済であったとしても)そのまま返すことができます。しかも、引取費用は販売業者の負担となります。仮に、購入した物が健康食品などで、一部を消費してしまっても、未使用分についてはクーリング・オフができます。何よりも大事なのは**一定期間**ですので、一刻も早く消費生活センターへ相談して下さい。

は消費生活センターで助言していますので、一刻も早く**十和田市消費生活センター**(☎0196757)へ相談して下さい。

市民大学講座

☎スポーツ・生涯学習課 ☎2318

- ◆とき 午後6時30分～8時30分 (第2講座～8時10分)
- ◆ところ 市民文化センター 生涯学習ホール
(第2講座は大ホール、第3講座は北里大学
獣医学部111教室)

知る ち
知は喜び 智は力

受講料無料、参加自由です!

7 / 12 (火)

第1講座 開講式
作家・十和田生まれ・「朝顔の日」で2015年芥川賞候補。「指の骨」で2014年新潮新人賞受賞。同作にて芥川賞候補、三島賞候補
高橋 弘希 (たかはし ひろき)
「高橋弘希、その人となり」
◇書籍販売サイン会も実施

7 / 21 (木)

第2講座 北里大学公開講座と共同開講
早稲田大学国際教養学部 教授
池田 清彦 (いけだ きよひこ)
「人間にとっての環境、
野生生物にとっての環境」

7 / 28 (木)

第3講座 北里大学公開講座と共同開講
近畿大学水産研究所顧問
村田 修 (むらた おさむ)
「クロマグロ完全養殖への道のり」

8 / 5 (金)

第4講座
青森山田学園学園長
盛田 稔 (もりた みのる)
「樹と語る、樹を語る、樹が語る」

9 / 16 (金)

第5講座 青少年育成十和田市民会議と共催
ピアニスト 2008年旭日小綬章受章
1964年からヘルシンキ在住
世界各地の演奏会3,500回以上
館野 泉 (たての いずみ)
「館野 泉 80歳ピアニストの音楽人生」

10 / 14 (金)

第6講座
一健康とわだポイントラリー対象事業—
青森県立保健大学栄養学科教授
佐藤 伸 (さとう しん)
「病気への『かかりやすさ』は、
もう、プログラムされている？」

11 / 10 (木)

第7講座 閉講式
フルーティスト ニュースクール大学ジャズ科
卒業(米国)。大手CD販売サイトJAZZランキン
グ(邦人部門)4週連続第1位を記録
佐々木 優花 (ささき ゆうか)
「佐々木優花のジャズを楽しむ90分」

北里大学獣医学部 創立50周年記念

受講料無料、参加自由です!

北里大学公開講座

いのちと環境を科学する
2016

☎北里大学公開講座実行委員会 ☎4371

1 7月21日(木) 講師：池田 清彦 (いけだ きよひこ)
市民大学講座と共同開講 (会場：市民文化センター) 開講式

2 7月28日(木) 講師：村田 修 (むらた おさむ)
市民大学講座と共同開講 (会場：同学部111教室)

3 8月4日(木)
獣医解剖学 助教
杉山 真言 (すぎやま まこと)
「自然を見た思索のはじまり」
—解剖学—

4 8月25日(木)
動物生殖学 講師
桃沢 健二 (ももざわ けんじ)
「生殖細胞の凍結保存技術」
—技術の仕組みと社会での利用—

5 9月1日(木)
動物健康情報学 助教
鈴木 喜博 (すずき よしひろ)
「肥満を科学する」
—ダイエットと生理学—

6 9月8日(木)
小動物第2内科学 助教
近澤 征史朗 (ちかざわ せいしろう)
「終末期獣医療」
—ペットの最期と飼い主の役割—

7 9月15日(木)
土壌環境学 教授
長利 洋 (おさり ひろし)
「水田と土のはなし」

8 9月29日(木) 閉講式
環境解析学 教授
田中 勝千 (たなか かつゆき)
「生物生産分野における光の利用」

- ◆とき 午後6時30分～8時30分
(第1講座は8時10分)
- ◆ところ 北里大学獣医学部112教室
(第1講座は市民文化センター、第2講座は111教室)



6/11

武士道のこころを学ぶ

平成28年度「寺子屋稲生塾」開講

市民交流プラザ「トワレ」で寺子屋稲生塾の開講式が行われ35人の塾生が出席しました。稲生塾は、新渡戸稲造の「武士道の心」を行動規範として掲げ、さまざまな体験を通して「ふるさとを愛する心・武士道の心・開拓の心」を養うことを目的に行われ、今年度で7回目となります。第1回目は、児童書作家・高橋和の助さんを講師に迎えて「武士道白熱教室」を行い、「武士道」について学んだ後、身近な「いじめ」について考えました。



いじめを見かけたらどうするか、いじめを放っておかないための方法を寸劇で紹介



児童全員が読書に興味を持つように、低学年への本の読み聞かせや、本のクイズ・ビンゴゲームなどを行っています

5/31

日本一、本好きな子どもがあふれる深持小学校

文部科学大臣賞受賞

深持小学校（小笠原千景校長）が優れた読書活動に取り組んだことにより、文部科学省の「子どもの読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受けたことを、6年生児童3人らが市役所を訪れ、市長に報告しました。読書活動に力を入れている深持小学校は、市の「日本一を目指した特色ある教育活動推進事業」を基に平成26年度から「日本一本好きな子どもがあふれる学校づくり」の教育活動に取り組んでいます。

5/31

防災意識の高揚につなげる

平成28年度市総合防災訓練

市役所、洞内小学校（甲地とも子校長）、農村集落多目的利用施設「おらんどーむ」、介護老人保健施設とわだを会場に平成28年度十和田市総合防災訓練が行われました。洞内小学校では、児童らが避難訓練を行ったほか、県の防災ヘリ「しらかみ」による救助・救出訓練、自主防災組織などによる避難所開設・運営訓練、福祉避難所として開設した老健とわだへの要援護者移送訓練などが行われ、各団体が災害時の対応や連携を再確認しました。



洞内小学校児童の避難訓練。「おはしも」の約束（おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない）を守ります



川村美璃ちゃん（市内在住・4歳）が飛び入りでペンティングに参加し、会場一体となって作品を作り上げました

5/28～

親愛なるあなたへ

大宮エリー展始まる（～9月25日）

現代美術館で、大宮エリーさんの美術館初の個展「シンシアリー・ユアーズ—親愛なるあなたの大宮エリーより」が始まりました。初日は、関連イベントとして、大宮さんと児島やよい同館副館長によるアーティストトークやライブペインティングが行われました。ライブペインティングでは、ハープとアコースティックギターのデュオユニット“tico moon”が奏でる心地よい音楽の中、大宮さんがダイナミックに作品を描き上げました。

市役所代表

☎23 5111

FAX ②2 5100

土・日曜日および祝日は閉庁

◆お知らせの表記

問…問い合わせ先

申…申し込み先

※費用の記載がないものは無料です。



暮らし

街区表示板が新しくなります

現在の街区表示板は、設置から長期間が経過し、老朽化が著しく、破損や紛失しているところも見受けられるため、今年度から5カ年計画で全区域内の街区表示板の交換、設置をし、危険な箇所については撤去作業を行います。

設置場所により所有者の了解を得た上で私有地に立ち入らせていただきますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

今年度は次の通り、民間業者に作業を委託して実施します。

設置作業員は市が発行する業務委託証明書を所持しています。

作業期間 6月下旬～12月中旬
実施街区 稲生町、穂並町、東一

六番町、西一～三番町
問市民課 ☎⑤ 6756

ひとり親家庭等医療費受給資格証の更新をお忘れなく

現在使用している受給資格証の有効期限が7月31日までとなっておりますので、更新手続きを行ってください。受給者本人以外の手続きはできませんので、ご注意ください。

受付期間 7月1日(金)～8月1日(月)
夜間延長 7月19日(火)～22日(金)
午後7時まで
休日受付 7月24日(日)
午前9時～午後4時

必要な物

①現在使用している受給資格証(黄色) ②健康保険被保険者証(本人と子の分) ③印鑑 ④平成28年度所得課税証明書

※④は平成28年1月1日に本市に住民登録がなかった人のみ提出が必要です。当該証明書は平成28年1月1日に住民登録のあった市町村から交付を受けることができます。

問 こども子育て支援課 ☎⑤ 6716

後期高齢者医療制度加入の皆さんへ

■平成28年度の保険料が決まりました
保険料額決定通知書(保険料納入通知書)を郵送します。忘れずに納期限までに納付してください。

■後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証について
現在使用しているものは7月31日

が有効期限ですが、平成28年度も引き続き認定された人には新しい認定

証を郵送しますので、更新手続きの必要はありません。

平成28年度住民税非課税世帯の人で、新たに認定証の交付を希望する人は、随時受け付けますので、保険証と印鑑を持参の上、手続きしてください。

問 国民健康保険課 ☎⑤ 6752
青森県後期高齢者医療広域連合
☎ 017-721-3821

問 農林畜産課 ☎⑤ 6745

県境を接する秋田県鹿角市で、クマに襲われる死傷事故が相次いで発生しています。事故現場付近の山林には入らないでください。

また、当市でもクマの目撃情報は昨年を上回る件数となっており、クマの出没情報に注意が必要です。山菜取りなどで入山する時や、山林の近くの田畑で農作業を行う際は、次の被害防止策を確認し、警察、消防、市、県などの指導に従ってください。

クマに出会わないためには…

- ① 出没情報に気をつけ、特に出没標識のある場所では注意する。
- ② 鈴、ラジオなどで音を出して自分の存在を知らせる。
- ③ 食べ残しや食べ物の容器を野外に放置しない。
- ④ 早朝や夕方、霧の濃い日は、クマが活発に活動するので注意する。
- ⑤ クマのフンや足跡、食跡を見つけたら、すぐに引き返してください。

もしクマに出会ってしまったら…

- ① クマの動きに注意して静かにゆっくりと後退する。
- ② 子グマの近くには、親グマがいるので、決して近づかない。

駒らん情報めーるに登録して、クマの出没情報を受け取ろう

問 総務課 ☎⑤ 6703

駒らん情報めーるは本市の地震速報や天気、イベント情報などを携帯やパソコンにお届けするメール配信サービスです。

登録料は無料ですので、是非この機会にご登録をお願いします。通信料は利用者負担となります。



- ① 左記QRコードを読み取り、空メールを送信してください。
※または anzenjoho@info-towada.jp に空メールを送信
- ② 登録案内メールが届きますので、案内にしたがって登録してください。

新しい「介護保険負担割合証」を送付します

要支援、要介護の認定を受けている人全員に、利用者負担の割合(1割か2割)が記載されている8月1日より適用となる新しい「介護保険負担割合証」を7月中に送付します。サービス利用時にはサービス提供事業所に提示してください。

問 高齢介護課 ☎⑤ 6722

65歳以上の皆さんの介護保険料が7月1日付けで決まりました

納付書または口座振替で納付する人には「介護保険料納入通知書」(封筒)、年金から天引きされる人には「介護保険料額決定及び特別徴収開始通知書」(はがき)を郵送します。納付書で納付される人は、忘れずに納期限までに納付してください。
☎ 高齢介護課 **☎** 6721

高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)の申請を受け付けています

対象となる人で、まだ申請をしていない人は、早めに申請してください。郵送でも申請できます。

支給対象者 平成27年度の市民税が課税されていない人(市民税が課税されている人に扶養されている人や生活保護受給者を除く)で、平成28年度中に65歳以上になる人
支給額 1人につき3万円
申請期限 7月14日(木)
受付時間 午前9時～午後4時
申請に必要な物 ①申請書 ②印鑑

③通帳 ④本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証または保険証など)

※郵送で申請する場合は、押印した申請書、③④の写し(いずれも表面のみで裏面は不要)を同封してください。(当日消印有効)

申給付金について 生活福祉課

☎ 0095 (専用電話番号)
☎ 6767
☎ 6767

市内各所でプールがオープン

■若葉公園児童プール

開設期間 7月8日(金)～8月23日(火)
 ▼午前9時30分～11時45分
 ▼午後1時～3時50分
 ※天候などにより休止します。

■都市整備建築課 ☎ 6737

■市民プール、十和田湖総合運動公園プール

開設期間 7月3日(日)～8月28日(日)
 ▼午前9時30分～11時30分
 ▼午後1時～4時30分
定休日 ▼十和田湖プールのみ月曜日
 ※天候などにより休止します。

■市総合体育センター ☎ 255555

■下水道にごみや油を流さないでください

近年、油分やごみを流すことで下水管の詰まりや悪臭が発生し、市民生活に支障を来す事例が生じています。野菜くずや残飯は水分を切り、油は布や紙に吸着させたり、凝固剤で固めるなどしてから、燃えるごみに出してください。

☎ 下水道課 **☎** 4015

交通事故にご注意ください

市内での交通事故発生件数が増加しています。交通事故発生防止のため、次のことにご注意ください。

- ①時間に余裕を持ち、スピードを控えて運転しましょう。
- ②一時停止の場所では、確実に止まって、左右の確認をしましょう。
- ③日没後は、早めにライトを点灯しましょう。
- ④シートベルト、チャイルドシートを確実に装着しましょう。
- ⑤十分な車間距離を保持しましょう。
- ⑥携帯電話などの「ながら運転」は絶対やめましょう。
- ⑦交差点では歩行者が優先です。歩行者を保護しましょう。
- ⑧薄暮時間帯と夜間は、反射材や発光器などを活用しましょう。

■高年齢者の免許自主返納制度

高年齢者の交通事故が発生しています。高年齢者の免許自主返納制度をご利用ください。

☎ 十和田警察署 **☎** 233195

■農地中間管理事業に係る「機構集積協力金」の単価変更に伴う説明会を開催します

とき 7月25日(月) 午後6時30分
 ところ 十和田おいらせ農業協同組合本店3階
☎ 農林畜産課 **☎** 6741



募集

木造住宅耐震診断の希望者募集

一定条件の市内住宅について、市が耐震診断員を派遣して耐震診断を行います。希望する所有者は市ホームページまたは担当課備付けのパンフレットで詳細を確認の上、申し込みしてください。

対象要件の一例

- ①昭和56年5月31日以前に建築または増築された住宅で、同年6月以後増改築されていないもの
- ②対象住宅の所有者が市税などを滞納していないこと
- ③現に所有者が居住の用に供しているもの

募集件数 3件(応募多数時抽選)
募集期間 7月1日(金)～9月30日(金)
診断費用 自己負担1戸当たり8千円(市負担11万円・延床面積が200平方メートルを超える場合は自己負担が増額になります)

☎ 都市整備建築課 **☎** 6738



広告掲載募集

■上下水道関係の通知物

▶募集内容 申問管理課 ☎⑤ 4514

印刷物	水道料金・ 下水道使用料納入通知書	上下水道使用量等の お知らせ票
1 枠の規格	納入通知書の裏面 (縦 3cm × 横 8.5cm)	お知らせ票の裏面 (縦 2cm × 横 6cm)
募集枠数	1 枠	2 枠
掲載料	1 枠 45,000 円	1 枠 120,000 円
印刷枚数	103,000 枚	450,000 枚
掲載期間	10 月 (予定) から印刷枚数の使用が終了するまで	

- ▶申し込み方法 所定の申込書に原稿を添えて提出
▶申込期限 7 月 15 日(金)
※申込書は市ホームページからダウンロードできます。

■第 12 回十和田市すこやか長寿を祝う会プログラム

申問高齢介護課 ☎⑤ 6720

9 月 28 日(水)開催の「第 12 回十和田市すこやか長寿を祝う会」のプログラムへ掲載する広告を募集します。

▶募集内容

募集枠数	18 枠 (1 枠 縦 9cm × 横 18cm)
発行部数	1,000 部
掲載料	1 枠 5,000 円

- ※ 1 ページ当たり 3 枠上限、白黒印刷になります。
▶申し込み方法 所定の申込書に原稿を添えて提出
▶申込期限 7 月 22 日(金)
※申込書は高齢介護課に備え付けてあるほか、市ホームページからダウンロードできます。

■広告入り封筒の寄附希望者募集

申問市民課 ☎⑤ 6755

住民票などの各種証明書を持ち帰るときに使用する市民課備え付けの封筒を寄附して下さる事業者を募集します。この封筒は、市で規格、デザインなどを指定しますが、余白部分に広告を掲載することができます。

▶募集内容

募集規格	角形 6 号	A 4 版用紙対応
広告枠の位置	封筒両面の下部 (縦 8cm × 横 14cm 以内)	封筒両面の下部 (縦 10cm × 横 18cm 以内)
年間使用見込み	18,000 枚	32,000 枚

- ▶申し込み方法 所定の寄附申込書を提出
▶申込期限 8 月 1 日(月)
※申込書は市民課に備え付けてあるほか、市ホームページからダウンロードできます。

指定管理者を募集します

■十和田市馬事公苑

- ▶指定期間 平成 29 年度～33 年度 (5 年間)
▶募集要項配布期間 7 月 15 日(金)～29 日(金)
▶募集要項配布場所 観光推進課
▶説明会 とき 8 月 1 日(月) 午前 10 時
ところ 市役所本館 2 階会議室

■宇樽部キャンプ場

- ▶指定期間 平成 29 年度～31 年度 (3 年間)
▶募集要項配布期間 7 月 15 日(金)～29 日(金)
▶募集要項配布場所 観光推進課
▶説明会 とき 8 月 1 日(月) 午後 2 時
ところ 市役所本館 2 階会議室

◆いずれも

- ▶申込期間 8 月 15 日(月)～31 日(水)
※公募説明会への参加申し込みは、募集要項に基づく参加申込書を 7 月 29 日(金)午後 5 時までに提出してください。

申問観光推進課 ☎⑤ 6771

■次の計 13 施設 (一括指定)

- ①総合体育センター ②志道館
③南運動広場 ④市民プール
⑤B & G 海洋センター
⑥サン・スポーツランド
⑦野球場 ⑧陸上競技場 ⑨庭球場
⑩相撲場 ⑪十和田湖総合運動公園
⑫農村集落多目的利用施設
⑬林業者等健康増進広場

- ▶指定期間 平成 29 年度～33 年度 (5 年間)
▶募集要項配布期間 7 月 7 日(木)～21 日(木)
▶募集要項配布場所 スポーツ・生涯学習課
▶説明会 とき 7 月 28 日(木) 午前 9 時 30 分
ところ 十和田湖支所
▶申込期間 8 月 18 日(木)～26 日(金)
※公募説明会への参加申し込みは、募集要項に基づく参加申込書を 7 月 25 日(月)正午までに提出してください。

申問スポーツ・生涯学習課 ☎⑦ 2317

平成 28 年度自衛官募集

申問自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所 ☎③ 1346

募集種目	応募資格 (平成 28 年 4 月 1 日基準)		受付期間	試験期日	試験場所
航空学生	男女	21 歳未満の人 (高卒見込み含む)	7 月 1 日(金) 9 月 8 日(木)	9 月 22 日(木)	三沢市総合社会福祉センター
一般曹候補生	男女			9 月 17 日(土)	
自衛官候補生 (任期制)	女	18 歳以上 27 歳未満	年間を通じて行っています。	9 月 26 日(月)	陸自八戸駐屯地
	男			受け付け時にお知らせします。	

農業用機械等導入支援事業の申請者募集

農作業の省力化および効率化を図る生産意欲のある人を支援します。
 対象者 市内に住所を有し、平成27年中の農業収入が100万円以上ある農業者などで、かつ平成26・27年度に本事業を活用していない人

助成対象 農業用機械もしくはパイプハウスの購入費（ただし、価格が20万円以上100万円以下で耐用年数が2年以上のものに限る）
助成額 購入・導入費（消費税抜き）の10分の3以内

申込期限 平成28年9月30日（金）
申開 農林畜産課 ☎⑤6741



とわだみらい青年講座

各公民館が企画した若者のための講座です。

■初心者用ゴルフ体験教室

とき 7月13日（水）、7月15日（金）
 午後6時30分～8時30分
ところ 十和田ゴルフプラザ
対象 18歳以上40歳未満の人
費用 ゴルフボール10個ごとに100円（ゴルフクラブなどは準備します。）

定員 15人（先着順）
申込期限 7月8日（金）

申開 南公民館 ☎②4416

■奥入瀬溪流再発見

観光ガイドと一緒に散策しながら新たな魅力を発見します。
とき 7月31日（日）
 午前9時～午後1時

ところ 奥入瀬溪流（石ヶ戸集合）

対象 18歳以上40歳未満の人
費用 600円（バス代、保険料など）

定員 15人

申込期限 7月15日（金）

申開 十和田湖公民館 ☎⑦2102

■東公民館からのお知らせ

■北里大学夏休み短期体験参加者募集

とき 8月8日（月）

午前9時～午後4時

対象 小学5年～中学3年生

※保護者も参加できます。

集合場所 北里大学正門前

定員 30人（先着順）

内容 植物の見分け方・科学的な犬との接し方

持ち物 筆記用具、ハンカチなど

申込期間 7月1日（金）～15日（金）

※汚れてもいい服装で参加してください。

※サンダル履きは禁止です。

※昼食は学生食堂で無料提供します。

■東公民館講座受講生募集

とき 7月29日（金）

午後1時30分～3時

ところ 東公民館
定員 60人

演題 十和田湖ウォークからはじまりシルクロードの終着ローマまでの記録

講師 ウォーキングクラブMTC21

顧問 山本光一さん

申開 東公民館 ☎②49000

■一本木沢ビオトープ・夏の自然観察会参加者募集

■ナイトハイクホタル観察会

とき 7月16日（土）

午後7時～8時30分

定員 40人（先着順）

持ち物 懐中電灯、防虫スプレー

申込期限 7月11日（月）

■ザリガニ釣りに挑戦！

とき 7月30日（土）

午前9時30分～正午

定員 30人（先着順）

持ち物 バケツ、網

※釣りざおは用意します。

※汚れてもいい服装で参加してください。

◆**いづれも**

申込期間 7月13日（水）～22日（金）

集合場所 東公民館

※雨天時は東公民館で学習会を行います。

申開 一本木沢ビオトープ協議会

（東公民館内） ☎②49000



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎⑤6702

借金のご相談 無料 任意整理…1社2万5千円



アカシアの森法律事務所

青森県弁護士会所属 弁護士 今井 正

- ①大手消費者金融へ5年以上返済を続けている。
- ②金利が25パーセント前後だった。

上記①、②に該当した方は過払い金が戻ってくるかもしれません。貸金業者が倒産する前に、善は急げ！まずはお電話ください。

ご相談はお電話で ご予約ください。 ☎0176-51-4317

http://www.acacia-forest.jp アカシアの森法律事務所 検索

〒034-0082 青森県十和田市西二番町8-4（十和田市現代美術館駐車場隣）

いづみ法律事務所

弁護士 鈴木 陽大
 弁護士 花生 耕子
 青森県弁護士会所属

**離婚、相続、不動産
 交通事故、債務整理**

その他、様々な法的なお悩みについて

法律問題の専門家である弁護士にご相談を

☆初回30分法律相談料無料

TEL 0176-58-6558

青森県十和田市西一番町17番6号 2階

http://izumi-law.sakura.ne.jp

南公民館からのお知らせ

■夏休みプチシェフみなみ

夏にさっぱり！「オードブル寿司」作りや、十和田産の米粉を使ってお菓子作りに挑戦し、作り方や調理器具の正しい使い方を学ぼう。

とき 7月26日(火)、7月27日(水)
午前10時～正午

対象 市内の小学4年～6年生

費用 千円(2回分・材料費)

定員 16人(応募者多数時抽選)

申込期限 7月8日(金)

■夏休みこども学び塾ゆめ寺子屋

区分	講座名	開催日
1	理科工作講習会	7月26日(火)
2	語りべになって昔話にチャレンジ	7月27日(水)
3	習字教室	7月28日(木)
4	ハーブで色付け「カラフルバスソルト」(材料費400円必要)	7月29日(金)

とき 午後1時30分～3時30分

対象 市内の小学3年～6年生

定員 各15人(応募者多数時抽選)

申込期限 7月12日(火)

※申し込み時に参加する講座を選択してください。

申問 南公民館 ☎24416

十和田湖公民館からのお知らせ

■花のティッシュボックス作り教室

ティッシュボックスに花とリボンを飾り、花畑のようなかわいい小物を作ります。

とき 8月2日(火)
午前9時～午後0時30分

費用 1300円(材料費)

定員 12人(応募者多数時抽選)

持ち物 新聞紙2枚、はさみ、ペンチ、エプロン

申込期限 7月15日(金)

申問 十和田湖公民館 ☎2102

アドベンチャーキャンプ2016の参加者募集

十和田市子ども会育成連合会が主催する「アドベンチャーキャンプ2016」の参加者を募集します。

期間 8月7日(日)～10日(水)3泊4日

ところ 小川原湖青年の家

対象 小学5年～中学3年生

費用 8千円(説明会で徴収)

定員 24人(先着順)

申込期間 7月1日(金)～11日(水)

内容 いかだ作り、カヌー体験など

■参加者説明会

とき 7月28日(木) 午後7時～8時

ところ 市民交流プラザ「トワール」

申問 スポーツ・生涯学習課

☎2318

とわだ子ども議会開催!!

市内の小学6年生の児童が、子ども議員として市長や教育長に質問します。ぜひ傍聴においでください。

とき 7月26日(火)
午前9時20分～正午

ところ 市議会議場

※傍聴席は数に限りがあります。先着順となりますのでお早めにお越しください。

申問 スポーツ・生涯学習課 ☎2318

夏休み学習支援教室

学習および工作・料理などを予定

とき 8月2日(火)～5日(金)
午前9時～正午

ところ 市勤労青少年ホーム

対象 小学1年～3年生(保護者が送迎すること)

定員 各学年7人程度(先着順)

費用 500円(教材費など)

持ち物 米1合

申込期限 7月26日(火)

申問 市シルバー人材センター

☎250222

中央病院「市民健やかセミナー」

とき 7月27日(水) 午後4時～5時

ところ 中央病院1階外来待合室

7月の演題「禁煙のすすめ」

※事前申し込みは不要です。

申問 中央病院業務課 ☎235121

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎6702

Cafeフォーリーフ 7月講座

〒034-0013 十和田市東十一番町23番35号 TEL:0176-58-5757

- 7日(木)10:00～** メモリーオイルスプレー作り
ラン手込2,500円～1,500円
あなたのお顔にぴったりのオイルをブレンドしてくれる神秘のオイル。アンチエイジングオイル。メモリーオイルを使って、アロマスプレーを作ります。
- 9日(土)10:00～** 個性心理学講座基礎編
ラン手込3,000円～2,000円
家族や子どもと向き合うコミュニケーションのヒントが満載。運命や才能の秘密がわかる。対人関係での悩みの解消方法。詳細はホームページをご覧ください。
- 13日(金)9:45～** ベビーマッサージ
ラン手込1,500円
赤ちゃんの体のケア。お母さん自身のストレス解消にも効果的。
- 15日(土)9:45～** ベビーマッサージ
ラン手込1,500円
赤ちゃんの体のケア。お母さん自身のストレス解消にも効果的。
- 23日(土)9:30～** トールバウト
ラン手込2,300円
持物:エプロンもしくは汚れてもいい服
ご予約用紙の返事を必ずお送りください。

6/27～7/8日曜日のランチ無料キャンペーン中はCafe講座も割引中。ぜひこの機会にお越しください。お申込、お問合せはよほどまで

《お気軽にご相談ください》

弁護士法人 青空と大地
《青森県弁護士会所属》
代表弁護士 橋本明広
十和田市西三番町1番42号 NTT十和田ビル2階

取扱業務

民事全般、不動産、離婚、相続、成年後見、債務整理、会社関係、刑事(上記以外の事件も取り扱っています。)

相談料 初回60分 5,000円(税別)
個人の多重債務相談は無料です。
相談は電話又は来所による予約制です。

☎0176 (21) 5162 (受付時間 平日9時～17時30分)
http://www.aozora-daichi.com

図書館を使った調べる学習

■チャレンジ講座

調べる学習の進め方とテーマの考
え方や調べ方など基本となるスキル
を学びます。

とき 7月29日(金)

午前9時30分～11時30分

ところ 市民図書館

対象 小学4年～6年生、学校関係者

定員 30人(先着順)

講師 江戸川区教育委員会
藤田利江さん

申込期限 7月25日(月)

■第1回十和田市「図書館を使った

調べる学習コンクール」作品募集

応募作品 疑問や知りたいことを学
校・公共図書館の資料などを調べ
てまとめた作品

応募資格 市内小・中学生

応募部門 小学生の部、中学生の部

募集期間 9月1日(木)～30日(金)

※上位の作品については、全国コン
クール(図書館振興財団主催)に
推薦します。

申問 市民図書館 ☎②37808

「第3回子どもビブリオバトル」

発表者と参加者を募集します

発表者がお気に入りの本を紹介し
合い、参加者全員で「どの本が一番
読みたくなったか？」を投票し、最
多票を集めた「チャンプ本」を決め
る書評合戦『子どもビブリオバト

ル』を開催します。

とき 8月3日(水)

午前10時30分～正午

ところ 市民図書館

発表者

▼対象 市内の小学4年～6年生

▼定員 10人(先着順)

▼申し込み方法 紹介したい本を1
冊決めて7月4日(月)から14日(木)ま

でに電話で申し込みしてください。

参加者 どなたでも参加できます。

申し込みは不要です。

※発表者全員に参加賞を差し上げま
す。

申問 市民図書館 ☎②37808

初心者水泳教室参加者募集

とき 8月6日(土)・7日(日)

午後1時～4時15分

ところ B&G海洋センター

対象 ①小・中学生 ②高校生以上

定員 各30人

費用 ①1200円 ②2200円

(保険料など)

持ち物 水着、水泳帽、ゴーグル、
バスタオルなど

申込期間 7月1日(金)～20日(水)

午前9時～午後8時(日曜日、祝
日は午後4時まで)

申し込み方法 参加料を持参の上、
市総合体育センターへ申し込みし
てください。

申問 市総合体育センター ☎②5555

十和田職業能力開発校ものづくり体

験

職業体験(大工、塗装、左官、建
具)の場を通じて、ものづくりの魅
力、楽しさを体感することにより、
職業に対する興味・喜び・意欲を
引き出します。

とき 7月24日(日)

午前10時～午後3時

ところ 十和田職業能力開発校

対象 小学生

定員 40人(4科×10人)

申込期限 7月14日(木)

申問 十和田職業訓練協会 ☎②3397

中学生ボランティアスクール

3日間のボランティア体験(施設
ボランティア体験、サロン訪問活動
など)を通し、人の役に立つことの
喜び、共に助け合って生きることの
大切さを学びます。

期間 8月2日(火)～4日(木)

午前9時～午後4時

ところ 市民交流プラザ「トワレ」

対象 中学生

定員 60人程度

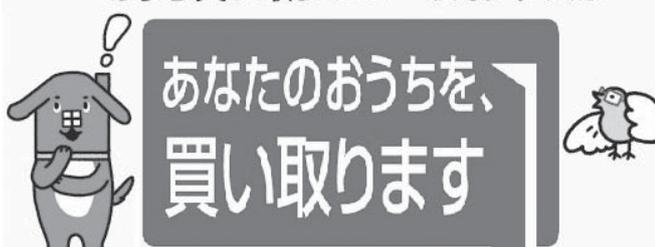
申込期限 7月15日(金)

※動きやすい服装(学校指定ジャ
ージなど)でご参加ください。

申問 社会福祉協議会 ☎②2992

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎⑤6702

おうち買い取りNo.1*のカチタスが



あなたのおうちを、
買い取ります

お手持ちの「家」、**お売りください**

空き家で
管理が大変

売りたいが、人に
知られたくない

相続したが
不要

現金化したい

買取査定・
買取相談が
無料 **0円**

株式会社 **カチタス十和田店** ☎0120-36-2247
〒034-0001 十和田市大字三本木字福吉 85-66 国土交通大臣免許(5)第5475号



2016 十和田納涼まつり

とき 7月22日(金)

午後5時～8時30分

ところ 市相撲場(雨天決行)

チケット 1500円(ビール2杯とおつまみ2品付き)

※当日は現金での飲食物購入可能

販売期限 7月15日(金)

販売場所 十和田商工会議所、稲本

商事、十和田市観光協会・クラ

ジュ(アートステーショントワダ

内)、十和田湖ふるさと活性化公

社、上北農産加工農業協同組合

主なイベント フラダンス、ペリ

ダンス、よさこい、太鼓、唄・演

歌など

問 十和田納涼まつり実行委員会

事務局(稲本商事内)

☎ 7251

真夏の夜のダンスとタンゴ音楽

ミニ・コンサート

「カレイドスコープ・ダンス・とわ

だ」によるトワレエントランスを

活用した市民活動発信パフォーマンス

が行われます。

とき 7月22日(金) 午後7時～

ところ 市民交流プラザ「トワレ」

問 問 まちづくり支援課 ☎ 6725

称徳館からのお知らせ

「のぞいてみよう!光の不思議」

万華鏡展

大・小ささまざまな万華鏡を展示し

ます。実際に万華鏡に触れて、万華

鏡の美しさ、楽しさを体験できます。

とき 7月9日(土)～9月25日(日)

午前9時～午後4時30分

入館料 一般300円 高校・大学

生100円

■「ビー玉万華鏡をつくらう!」

万華鏡を工作することにより、万

華鏡のしくみや、鏡の反射について

学習します。オリジナルの万華鏡を

作ります。

とき 7月10日(日)、7月24日(日)

両日とも①午前11時・②午後1時

費用 1回500円(材料費)

定員 各日20人(先着順)

問 問 十和田馬事公苑 ☎ 2100

市老人クラブ連合会

第42回スポーツ大会

玉入れ、ボール送りなど、シニア

向けのスポーツ大会です。

とき 7月15日(金) 午前10時～

ところ 市総合体育センター

※老人クラブ活動、健康づくりに興

味をお持ちの人の参観も歓迎しま

す。

問 問 市老人クラブ連合会

事務局 ☎ 8633

第51回十和田湖湖水まつり

とき 7月16日(土)、7月17日(日)

ところ 十和田湖畔休屋

内容 乙女の像ライトアップ、花火

観覧船運航、花火打ち上げ、燃料

電池車「MIRAI」の展示・試

乗体験、湖畔散策など

問 問 十和田湖湖水まつり実行委員会

☎ 2425



道の駅とわだのイベント

■七夕まつり

市内の園児が飾り付けした七夕飾

りを展示します。

とき 7月7日(木)～10日(日)

■夏祭り

出店やゲームコーナーなどのほか

次のイベントを併催します。

とき・内容

▼7月23日(土) 青森県警の車両(白

バイ、パトカーなど)への乗車

体験、シートベルトの非装着装

置を用いた非装着体験

▼7月24日(日) 自衛隊の車両や装備

品などを展示、候補生募集プ

スの設置

問 問 道の駅とわだ ☎ 3790

【有料広告欄】

「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

<p>社会福祉法人 福祉の里</p> <p>老人保健施設 みのり苑</p>  <p>〒034-0061 十和田市大字切田字横道100-22 TEL 0176-25-1100 / FAX 25-1115</p>	<p>ケアハウスボナール十和田</p>  <p>〒034-0089 十和田市西二十三番町30-36 TEL 0176-22-2211 / FAX 22-5621</p>	<p>〒034-0061 十和田市大字切田字横道100-22 TEL 0176-25-1100 / FAX 0176-25-1115 http://www.fukushinosato.com e-mail:rouken-minori@fukushinosato.com</p> <p>福祉の里 アネックス元町</p>  <p>〒034-0002 十和田市元町西一丁目13-36 TEL 0176-21-1888 / FAX 21-1880</p> <p>福祉の里は子育てにやさしい企業に認定されました。人にやさしく、皆様に安心のサービスを提供いたします。</p> 
---	--	--



市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。**費用の記載がないものは無料**です。掲載希望のかたは市ホームページをご覧ください。

第7回ゆかたの似合う女性コンテスト参加者募集

とき 8月11日(木)
午後4時～コンテスト開始
ところ 中央公園緑地
対象 18歳以上の女性
定員 30人
申し込み方法 申込用紙(ホームページのほか市民文化センター、市民交流プラザ「タワーレ」、東奥日報販売店などに配置)に記入、写真貼付の上、7月20日までに申し込みください。
※ボランティアスタッフも募集しています。
☎ 申問とわだ夏おどり実行委員会事務局・沖沢 ☎ 2204

語りの会 こま草 会員募集

図書館や保育所などで絵本の読み聞かせを行うボランティア団体です。一緒に活動を楽しみませんか。興味のある人は市民図書館で行う「おはなしのゆうびんやさん」の見学においでください。今月は9日と23日です。
とき 毎月第2・4土曜日
午前10時30分と午後2時から
それぞれ30分
ところ 市民図書館
※その他、保育所、小学校などの依頼に応じて活動します。
☎ 語りの会こま草・佐々木 ☎ 4898

「三本木開拓群案内人」養成講習会の受講生募集

受講生を募集します。講習会の後、試験を行い、合格者は十和田歴史文化研究会の「三本木開拓群」の案内人として働くこともできます。
とき 7月8日(金)、15日(金)、22日(金)
いずれも午後6時30分～
ところ 十和田倶楽部
費用 500円(資料代)
☎ 申問十和田歴史文化研究会 ☎ 080-8221-0035

弓道仲間募集

もう一度弓を引いてみませんか。弓道再開のきっかけづくりをお手伝いします。
とき 7月25日(月)～29日(金)
午後7時～8時30分
ところ 志道館
対象 弓道経験者(高校生以下を除く)
※動きやすい服装でおいでください。弓具はお貸しします。
申込期限 7月18日(月)
☎ 申問十和田弓道会事務局・伊藤 ☎ 090-2978-6723 FAX ☎ 2271

真夏の夜の盆踊り

ナニヤドヤラ、虎丈様、炭坑節、三本木小唄、八幡馬、真室川音頭、津軽甚句、八戸小唄ほか
とき 7月30日(土)
午後6時30分～8時30分
ところ 市民交流プラザ「タワーレ」
定員 50人
持ち物 汗ふきタオル、飲み物、踊りやすい上履き
※事前申し込みは必要ありません。
☎ 申問とわだナニヤドヤラ保存会・成田 ☎ 2359

初心者浴衣着付け講座

とき 7月6日、13日、20日、27日
(いずれも水曜日・全4回)
午後7時～8時30分
ところ 市勤労青少年ホーム
定員 先着15人
持ち物 浴衣、帯、ひも2本
※肌着、帯板、伊達締めを持っている人はお持ちください。
☎ 申問着付けサークル四季彩 ☎ 6708

大町桂月の足跡を訪ねるツアー参加者募集

とき 7月31日(日) 雨天決行
市役所発 午前8時15分
奥入瀬ろまんパーク発 午前8時30分
ところ 西目屋村(津軽ダム・乳穂ヶ滝・桂月歌碑ほか)
定員 30人
費用 4500円(昼食は各自)
※歩きやすい靴、服装でおいでください。
☎ 申問大町桂月を語る会事務局・谷川 ☎ 090-7327-6343

子供のためのアロマ&ハーブ教室

見た目も涼しげな透明グリセリンソープに、自分で手作りしたパーツやハーブを閉じ込め、自然の香りのオリジナル石けんを作りましょう。
とき 8月4日(木) 午前10時～正午
ところ 南公民館
対象 小学生
定員 先着10人
費用 800円
☎ 申問JAA認定加盟校ベルナデッタ・沼内 ☎ 0578

三本木小唄流しおどり講習会

三本木小唄流しおどりを踊って楽しみませんか?秋まつり、黒石よされ、十市大祭典in五所川原の参加者も募集しています。
とき ところ
▶ 下記のいずれも午前10時～正午
7月12日(火) 十和田商工会議所
19日(火) 十和田商工会議所
28日(木) 十和田湖公民館
8月2日(火) 十和田商工会議所
8日(月) 十和田商工会議所
9月20日(火) 十和田商工会議所
▶ 下記のいずれも午後1時～3時
8月22日(月) 市民交流プラザ「タワーレ」
9月2日(金) 南公民館
※動きやすい服装でご参加ください。
☎ 申問十和田商工会議所 ☎ 1111

7月の市民無料相談

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	4日(月) 十和田湖支所同時開催 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのもめごとなどの相談	8日(金)・22日(金) 午後1時～3時
◆法律相談 (定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	27日(水) 午後1時～4時 ※20日(水)午前8時30分から予約開始
◆司法書士相談 (定員4人) 登記、相続、借金などの相談	21日(木) 午後1時～3時 ※14日(木)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談 (定員4人) 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	14日(木) 午後1時～3時 ※7日(木)までに要予約
◆くらしとお金の相談 多重債務、生活資金などの相談	13日(水) 午前10時～午後4時 ※前日までに要予約
◆法テラス青森 (定員6人) 借金・離婚・労働問題などの相談(法律相談) ※世帯の収入・預貯金などの制限があります。	12日(火)・26日(火) 午後1時～4時 ※予約先☎050-3383-5552
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後4時30分 ※相談前に要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	19日(火) (予約があった場合に開催) ※予約先県庁☎017-734-9235

ところ まちづくり支援課市民相談室
申問まちづくり支援課☎⑤6777

内容	日時
◆市税夜間納付・相談窓口	1日(金)、 4日(月)～8日(金)、 25日(月)～29日(金)

とき 午後5時30分～8時 ところ 収納課
※本館北側職員通用口からお入りください(午後6時以降は本館正面玄関からは入れません)。
問収納課☎⑤6760

内容	日時
◆出張年金相談 年金の無料相談	22日(金)※要予約 (予約があった場合に開催) ※予約先八戸年金事務所 ☎0178-43-7368

とき 午前10時～午後3時 ところ 本館2階会議室
問八戸年金事務所☎0178④7368 市民課☎⑤6753

8月1日(月)が納期限です
市税等は納期限内に納めましょう
固定資産税第2期／国民健康保険税第1期
介護保険料第1期／後期高齢者医療保険料第1期

休日当番医 問健康増進課 ☎⑤6790

3日(日)	阿部クリニック☎⑤1122
10日(日)	岡本整形外科クリニック☎⑤1101
17日(日)	鈴木内科医院☎⑤1111
18日(月)	高松病院☎⑤6540
24日(日)	佐藤内科クリニック☎⑤2888
31日(日)	小嶋外科胃腸科医院☎⑤2666

人口と世帯 平成28年5月末現在 ※ () 内は前月比

■人口/63,065人 (-30人) 男/30,175人 (-18人) 女/32,890人 (-12人)
■世帯数/27,315世帯 (27世帯)

その他の催し <>…開始時間

1(金)	▶南公民館水墨画クラブ「墨に遊ぶ」～市民文化センター (問南公民館水墨画クラブ・武内☎③2497) (～31日)
2(土)	▶十和田フィルハーモニー管弦楽団第24回定期演奏会<18:30>～市民文化センター (大人前売り1,000円、当日1,200円) (問十和田フィルハーモニー管弦楽団・宮内☎③6470) ▶紙しばい倶楽部とわだ <10:30>～市民図書館 (問市民図書館☎③7808)
8(金)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<①10:00・②13:30>～保健センター (問傾聴サロンとわだ・黒子☎090-2796-0999) ▶明山應義 油絵展「シベリアを旅して…」<10:00>～市民文化センター (問明山應義☎③4719) (～10日)
9(土)	▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00>～勤労青少年ホーム (問健康増進課☎⑤6791) (23日も開催) ▶第24回とわだ混声合唱団定期演奏会<18:30>～市民文化センター (大人500円) (問とわだ混声合唱団・奥山☎②6240)
10(日)	▶第12回十和田市総合体育大会 (前期)～市陸上競技場ほか (問スポーツ・生涯学習課☎②2317)
13(水)	▶三本木霊園無縁物故者供養祭<10:00>～三本木霊園 (問まちづくり支援課☎⑤6726)
16(土)	▶わっこの会「読み聞かせ」<10:30>～市民図書館 (問市民図書館☎③7808)
22(金)	▶アトリエのぶ 絵画教室作品展<9:00>～市民文化センター (問アトリエのぶ・東☎090-8618-5417) (～24日)
24(日)	▶普通救命講習会<9:00>～十和田消防署 (対象：中学生以上の市民) (問十和田消防署☎⑤4115)
27(水)	▶高嶋ちさ子ピアノクインテット<18:30>～市民文化センター ※チケットは完売しました。未就学児の同伴・入場はご遠慮下さい。(問スポーツ・生涯学習課☎②2318) ▶原子力に関する意見交換会<13:30>～市民交流プラザ「タワーレ」 (問県原子力立地対策課☎017-734-9738)
28(木)	▶鈴木実 油絵展<10:00>～市民文化センター (問滝沢哲雄☎③3416) (～31日)
31(日)	▶カワイ音楽教室 上十三地区発表会<①10:30・②14:00>～市民文化センター (問カワイ音楽教室☎0178④3222)



現代美術館常設展示市民無料デー
問現代美術館☎②1127



マイナンバーカード、免許証や保険証など住所が確認できるものを受け付けに提示してください。

7/10 (日)



～今日も無事でいっしょ～
みんなであつろう安全・安心なまち
セーフコミュニティ十和田

